

成り代わりモブは逃げられないの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	成り代わりモブは逃げられないの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	成り代わりモブは逃げられないを読んだことのある20代～50代の男女8名
調査期間	2025年4月17日～2025年4月22日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/narikawarimobuhanigerarenai/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 成り代わりモブは逃げられないを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	3人
30代女性	1人
40代男性	0人
40代女性	2人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2: 成り代わりモブは逃げられないの感想を教えてください。

知識があるのを良いことに主人公の座を奪おうとしたモブキャラくん。素敵な王子様顔の原作主人公ですが見た目に騙されて反乱を起こしちゃったモブくんはなんて無謀な。あいつはヤバイ。サイコパスです。本性を知ってしまうとむしろその笑顔すら恐ろしくなってしまう。なんだかんだで変わらず笑顔であり続けてて、そんなところも怖かった。

まず転生物が元々好きで読み始めました。リリユーもアルバートも顔がかっこよくて癒されます！リリユーが婚約破棄になってしまい、そこからアルバートの本性が現れるのですが、イケメンなので許せちゃいます笑あるきっかけからアルバートがリリユーのことを好きになるのですが、そこからの執着愛がすごくて、みていてドキドキしました！

モブキャラとして転生したリリユーが、そこが自分が読んだことのあるラノベの世界だと気づき、記憶にある展開を予想として出すことで未来視できる人だとチャホヤされ、ストーリーの主役であるアルバートを出し抜こうと企むところが、人間臭くてよかったです。ただ、ラノベのその後がわからないがゆえに能力がないと婚約も解消され、その話を聞きつけたアルバートから、使ってあげるという言葉とともに彼専門のおモチャのように扱われ、屈辱的なのにヘロヘロになるまで感じてしまうところが面白かったです。

普通の漫画だったら優しい王子様ポジションになるようなキャラクターが、冷徹なサイコパスとして活躍するのがこの作品の面白いところです。主人公とモブキャラの関係を上手くストーリーに落とし込み、予想外の展開を見せてくれるところも楽しかったです。キャラデザも個性的でありながら、美しい絵柄でどのコマを見ても読みやすい作品でした。

モブキャラとして転生したリリユーと、原作主人公のアルバートのちょっと歪んだ関係から目を離せなくなります。特にアルバートは、第一印象とあとから判明する人物像のギャップがめっちゃくちゃ激しくてビックリしました。リリユーはそんなアルバートの歪んだ愛情をどう受け止めるのか、という辺りも注目ポイントです。登場人物がそんなに多くないので、二人の关系到ずっと集中して見ていられるのも良かったです。

原作を知っていたら、そりゃうまく立ち回ることができて手柄を立てることもできる。とはいえラノベ作品はめでたしめでたしで終わるもの、いつか終わりは来るんですよね。その後はまったく知らない世界なのでからただの凡人になり下がる。というかそもそもモブでやってきたのですからおとなしくモブのままでいたらよかったのに。

異世界転生系ファンタジー作品としてもシナリオがしっかりしていて読み込めるし、ボーイズラブの部分でもちゃんとプレイしている作品です。同人作品なので、ペニ棒の修正が甘くて「大丈夫か？」と思ってしまいますが、大丈夫なのでしょう。

英語・タイ語・ハングル・中国語(簡体・繁体)の翻訳版もあり、デイリー・ウィーク・月間のランキングは堂々の1位です。このままいくと、年間と累計でも1位を取れるのではないかと思います。ランキング上位作品は、多くの人が「面白い」と思う作品だと思います。

「未来視」が使えなくなったリリユー君が、ジェルやローションの発達していない世界でおくる「ケツ穴確定生活」に今後も注目です。

まさかの原作終了後のラノベの世界という物語。他の漫画ではあまりない設定だったので、新鮮な気持ちで読めました。しかも、モブなのに主人公に成り代わろうとするなんて。アルバートの執着もヤバイし、他にはない良作だと言えます。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス